

【シート2】キャリアステージにおける資質・指導力チェックシート

令和()年度 園名() 氏名()

中堅保育者(10年以上) <中堅ステージ>

評価の目安: 4 大変良い 3 良い 2 やや不十分 1 不十分

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等	
		月 日	月 日	月 日		
①子どもの主体的な学びを保障するための環境構成を行う力 (環境の構成)	他クラスや他学年の教育・保育の展開を意識して、園全体の環境を視野に入れて豊かなモノや人との関わりを生み出す実践を行う					
	・学年合同や異年齢の実践を積極的に取り入れ、保育環境に変化をつけている ※学年…同一年齢クラス					
	・他の保育室や園庭も含めて美的環境・保健衛生に配慮している					
	・実践を通して、環境の構成や再構成の見本となっている					
	・一人一人の子どもの発達段階を踏まえ、子どもが様々なものに興味や関心をもち、主体的に取り組むことができる環境を保育室以外にも目を向けて構成している					
	・後輩や同僚と一緒に、遊具や用具、素材等についての教材研究を深めている					
	・他の保育室や園庭も視野に入れながら、人権に配慮した環境を整えている					
	・他学級の活動や保育の中で大切にしていることを知り、保育の環境構成の設定や調整をしている					
	・園行事等園全体で取り組む活動の環境構成では、中心的な役割を果たす					
	②一人一人の子どもの特性や発達、ねらい等に適した援助を行う力 (援助)	各職員のモデルとなり、子ども一人一人に応じた適切な援助を行う				
		・集団の中で一人一人のその子らしさが大切にされるコミュニケーションができています				
		・常に後輩の手本となっていることを意識して、一人一人の特性や発達を捉え、適切なねらいをもって援助をしている				
		・特別な配慮を必要とする子どもの受け入れがスムーズにできています				
・一人一人に応じて、家庭と連携して、基本的な生活習慣の定着や様々な人やもの、事象への興味や関心を高めるための援助を工夫している						
・一人一人の経験による発達の違いを理解し、全体的な計画・教育課程等を見通したねらいをもって援助している						
・領域等のねらいを踏まえ、年間を通して計画的に保育を進めている						
・一人一人のその子らしさを大切に、必要な援助を丁寧に行っている						
・異年齢の交流や合同の保育場面等でも、一人一人の特性や発達を踏まえた援助ができています						
・記録を通してその子らしさを生かしながら、子ども同士の育ち合いを促す適切な援助であったかを保育のねらいとともに振り返っている						
・自身の実践や記録を基に後輩の悩みや相談にのっている						
・園内研修等で、自らの子どもとの関わりについて積極的に語りながら、若年保育者の指導ができています						

シート2

<中堅ステージ> 中堅保育者(10年以上)

指導力向上に向けての自己診断

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
③ねらいに沿って指導を適切に展開し、改善する力 (指導計画の作成と保育展開・評価)	園の行事などで実践の中心的な役割を果たしながら、年間指導計画を見直していく				
	・ 自園のねらいや内容を子どもたちがどの程度達成しているかを評価するとともに、自らの保育のねらいや内容の在り方を見直している				
	・ 後輩の手本となるよう、ねらいに沿った保育を展開しつつ、子どもの状態に応じ、柔軟性をもって対応している				
	・ 日々の実践の中で、若年保育者と一緒に保育をしながら、その指導にあたっている				
	・ 子どもの興味や関心を理解し、多彩な想像力と柔軟な発想で、子どもの経験を豊かにすることができている				
	・ 教材や指導方法を創意工夫して、子どもが意欲的に活動に取り組むことができるような環境の構成や援助をしている				
	・ 集団における規範意識の育成や望ましい人間関係づくりに、保護者と一緒になって取り組んでいる				
	・ 日々のねらいに即した記録や週日案の改善から、一人一人の発達に必要な経験が得られる保育を創造している				
	・ 後輩の手本となっていることを意識し、普段の遊びから行事(運動会・表現活動等)につながっていく保育展開を適切にしている				
	・ 園行事等で中心的な役割を担いながら、チーム保育を進めている				
・ 園内研修を通して、保育の見直しを図っている					
④地域の資源を活用し、指導の充実を図る力 (地域との連携)	様々な機会を通して子どもや保護者と地域とのつながりを深めていく				
	・ 家庭や地域での遊びや生活も考慮し、地域の人的・物的資源を活用しながら指導計画の立案や指導を行っている				
	・ 保育を通して地域との連携を深めている				
⑤保護者や必要な機関と連携を取りながら一人一人の育ちを支える力 (関係諸機関との連携)	園内の話し合いの中心的な役割を果たし、協力体制の推進役になる				
	・ 特別な配慮が必要な子どもや集団生活において困難さをもつ子どもの状況や教育・保育ニーズを把握している				
	・ 様々な種類の障害について専門的知識を有し、可能な限り子どもの困難さを取り除くことができるよう、他学級への助言を行っている				
	・ 要保護家庭、要支援家庭、ハイリスク家庭等を早めに発見し(気づき)、早期の支援につなげることができる				
	・ 子育てに関わる専門機関(児童相談所やコーディネーター、保健所等)と連携を取ることができる				
	・ 園内で情報共有しながら関係機関との連携に必要な計画の立案や準備、記録、評価を的確に行うことができる(個別の指導計画等の作成と活用)				
・ 関係諸機関を把握し、実態に応じた対応や連携が取れている					
⑥発達や学びの連続性を見直し、指導する力 (保幼小の連携・接続)	小学校等との円滑な接続の必要性を理解し、学びや発達を見通した計画及び実践を行う				
	・ 連携の必要性を理解し、学びや発達を見通した計画を作成したり、実施に向けた働きかけを行ったりしている(子ども同士や職員同士の交流)				
	・ 小学校と連携を図り、合同研修会等に参画している				
	・ 幼児教育において育みたい資質・能力を意識した各年齢における経験や育ちを把握し、長期的な見直しをもった保育を展開している				
	・ 各年齢の経験や育ちが小学校でのどのような姿につながっていくのかを理解し、乳幼児期にふさわしい活動の展開をしている				
	・ 保育所保育指針・幼稚園教育要領等、小学校学習指導要領について理解を深め、後輩の質問等に応じている(5領域・幼児期の終わりまでに育ってほしい姿、スタートカリキュラム等)				
・ 保幼小接続期カリキュラムについての理解を深める情報収集に努め、具体的な計画の作成・実施を行っている					

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
親 育 ち 支 援 力 に 関 す る 自 己 診 断	⑦在園児の保護者に対して子育てを支援する力(保護者への支援)	保護者同士の関係をつくり、保護者が育ち合う場を提供する			
		・積極的に保護者とコミュニケーションをとり、保護者が気軽に相談しやすい雰囲気をつくるとともに、保育の理解を得ている			
		・カウンセリングやソーシャルワークの技術を活用し、個々の状況に応じた支援ができる			
		・個々の状況に応じた支援のために、園内外の連携協力体制をつくり、課題解決に向けた具体的な支援ができる			
		・様々な子育てに関する情報について、適切なものを見極め、理解して情報を発信できる			
		・特別な配慮が必要な子どもや配慮が必要な子どもの保護者に対して、不安の軽減や障害受容についての取組ができる			
		・後輩の見本となり、活動を工夫しながら、保護者同士のつながりがもてるよう支援している			
	・感染症防止対策等を踏まえた園行事等の在り方や保護者との連携について、課題解決に向けた具体的な提案や取組ができている				
⑧地域の子育て家庭等を支援する力(地域における子育て支援)	園を訪れる地域の保護者等に対して、親しみをもって応じ、気持ちよく利用できるような雰囲気づくりをする				
		・園庭開放や体験保育等に参加した保護者に対して、親しみをもって応じ、安心して気持ちよく利用できるような雰囲気づくりができる			
		・地域の保護者のニーズに応じて適切な情報を提供し、保護者や後輩への助言ができる			
園の運営力・組織貢献力に関する自己診断	⑨学級経営に関わる事務を的確に処理する力(学級経営)	担任としての学級経営に関する責任を果たすとともに、他の職員の相談にのり、助言をする			
		・記録の取り方を自分なりに工夫し、子どもの育ちへつなげていくための資料とすることができている			
		・園全体の学級事務に気を配り、提出期限や処理の仕方を指導できている			
		・子ども達にとって安心感のあるクラス経営をするとともに、他のクラス担任の見本となっている			
⑩園務分掌とその内容を理解し、企画・立案する力(園務分掌)	園務について理解を深め、よりよい園運営に向けて遂行しながら改善を提案する				
		・それぞれの職員に応じて役割分担ができる			
		・園運営上の課題の解決に向け、園務分掌等の取組に積極的に参画している			
		・園の研究主題に向け、取組や実践、まとめの中心として主体的に参加し取組を進めている			
	・個々の状況に応じた支援のために園内での連携協力体制をつくること ができる				

シート2

〈中堅ステージ〉
中堅保育者(10年以上)

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
園の運営力・組織貢献力に 関する自己診断	⑪上司や同僚と協働して、円滑に園務を遂行できる力 (職員間の連携)	それぞれの立場を理解し、よりよい実践になるよう職員間の連携を図る			
危機管理に関する自己診断	⑫子どもが安心して過ごすことができる施設や遊具等の安全な環境を整える力 (安全管理)	園全体の危機管理を理解し、より安心して、より安全に生活できる環境を工夫し、改善に努める			
⑬家庭や地域と連携し、子どもが危険から身を守り、安全に行動できるように指導する力 (安全教育)	家庭や地域と連携を図りながら、安全や命を守るために指導を行う				
保育者としての姿勢	⑭保育者として自分の課題を発見し、自己研鑽していく力 (自己研鑽)	自己課題をもって研修に参加するとともに、園内研修において中心的役割を果たし、質の向上を図る			
⑮乳幼児期の発達や学びを踏まえた教材の研究をする力 (教材研究)	後輩に必要な教材について具体策と一緒に考え、助言・指導する				

シート2
 〈中堅ステージ〉 中堅保育者(10年以上)